

平成29年度 福島県政世論調査 調 査 票

I 復興に関する情報発信について

福島県では、復興やふくしまからはじまる新しい取り組みに関する情報を分かりやすくお伝えするため、県民の皆さんにどのように情報が伝わっているかなどをお伺いし、今後の情報発信に役立ててまいります。

問1 震災・原発事故や復興について、あなたはどのような情報を知りたいですか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- 1 食品や農産物の安全性確保についての取り組み・モニタリング情報
- 2 放射線の健康への影響や健康管理に関する情報
- 3 除染の進捗などの状況
- 4 復興へ向けた取り組み
- 5 安心して子育てできる環境づくりへの取り組み
- 6 被災者支援に関する情報
- 7 賠償に関する情報
- 8 産業(工業、商業、農林水産業など)の復興に関する情報
- 9 特にない
- 10 その他(具体的に:)

問2 復興が前に進んでいると感じるのは、どのような情報を得たときですか。
あてはまるもの3つまで○をつけてください。また、それらを選んだ理由があれば記入してください。

- 1 避難指示解除など区域の見直しに関する情報
- 2 除染が進んでいることを感じる情報
- 3 文化・スポーツの分野における本県選手の活躍に関する情報
- 4 復興公営住宅の建設・入居に関する情報
- 5 環境創造センターなど新たな拠点施設の整備に関する情報
- 6 本県で開催される全国規模のイベントに関する情報
- 7 子どもたちの笑顔や元気を感じる情報
- 8 道路、海岸など公共土木施設の復旧等に関する情報
- 9 新たなことに挑戦している若者等に関する情報
- 10 新たな産業(再生可能エネルギー産業、ロボット産業等)の進展に関する情報
- 11 観光地等の賑わいに関する情報
- 12 農業や水産業の再開に向けた動きに関する情報
- 13 廃炉に向けた動きに関する情報
- 14 本県を応援している県外の人に関する情報
- 15 特にない
- 16 その他(具体的に:)

上記の理由等

問3 本県の復興の状況に関する情報については主に何で入手していますか。
 あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|----|------------------------------------|
| 1 | 新聞 |
| 2 | テレビ・ラジオのニュースなど |
| 3 | インターネット (行政以外のページ) |
| 4 | インターネット (県のホームページ、フェイスブック、ツイッターなど) |
| 5 | 県の広報 (広報誌、テレビ、ラジオなど) |
| 6 | 市町村の広報 (広報誌、テレビ、ラジオ、ホームページなど) |
| 7 | 国の広報 (テレビ、ラジオ、印刷物、ホームページなど) |
| 8 | 行政以外の印刷物 |
| 9 | ロコミ |
| 10 | その他 (具体的に：) |

問4 あなたは、県の広報活動に満足していますか。

(ア)～(ク)について、それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに○をつけてください。また、それらを選んだ理由があれば記入してください。

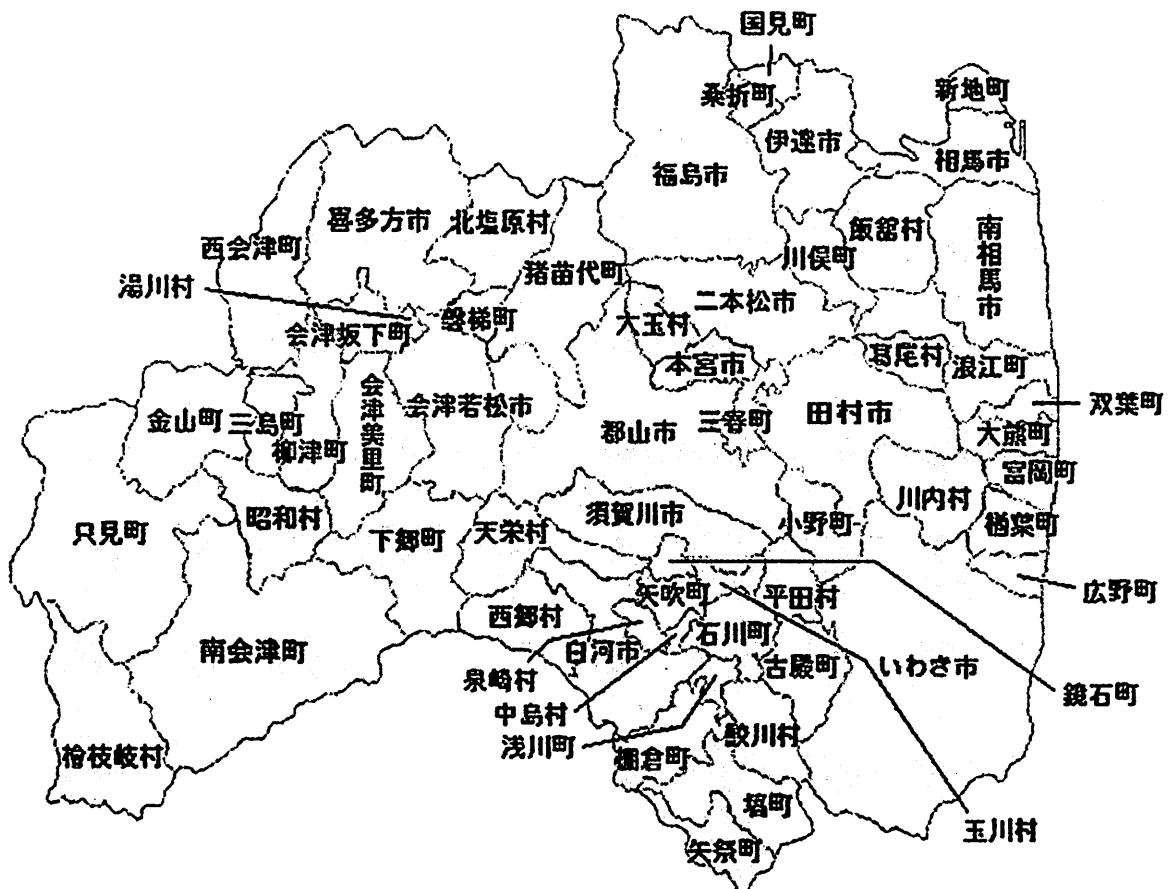
			満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	見た(聴いた)ことがないのでわからない
(ア)	広報誌	つながる ふくしま ゆめだより	1	2	3	4	5
(イ)	新聞	県政特集 (福島民報・福島民友)	1	2	3	4	5
(ウ)	テレビ	キビタンGO! (福島テレビ：毎週水曜日 21:54～22:00)	1	2	3	4	5
(エ)	テレビ	Let's チャレンジ! ふくしま (福島放送：毎週金曜日 19:56～20:00)	1	2	3	4	5
(オ)	ラジオ	キビタンスマイル (ふくしまFM：毎週月～金曜日 17:30～17:35)	1	2	3	4	5
(カ)	インターネット	県ホームページ	1	2	3	4	5
(キ)	インターネット	Facebook (フェイスブック) 「ふくしまから はじめよう。」	1	2	3	4	5
(ク)	インターネット	YouTube (ユーチューブ) 「福島県公式チャンネル」	1	2	3	4	5

選んだ理由

問5 あなたは、県外の方に、福島県のどのようなことを伝えるべきだと思いますか。
 あてはまるもの3つまで○をつけてください。また、それらを選んだ理由があれば
 記入してください。

- 1 農産物や県産品の安全性
- 2 被災者の生活状況、被災者の声
- 3 復興に向けてがんばる県民の姿
- 4 農産物や県産品の魅力
- 5 除染の進捗状況
- 6 震災の被害及び復旧・復興の状況
- 7 震災後の応援に対する感謝の気持ち
- 8 放射線のモニタリング情報
- 9 観光情報、来県の呼びかけ
- 10 再生可能エネルギーやロボット産業などにおける先進的な取り組み
- 11 県内外で開催される本県関係のイベント情報
- 12 特にない（理由： _____）
- 13 その他（具体的に： _____）

上記の理由等



II 福島イノベーション・コースト構想について

福島県では、福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想※を推進し、浜通り地域等の産業基盤等の再生に取り組んでおります。各取り組みに関連した以下の項目について、県民の皆さんの考えをお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問6 福島イノベーション・コースト構想について、あなたはどのような取り組みを知っていますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。（複数回答可）

- | |
|---|
| 1 廃炉に向けた取り組み
(楢葉遠隔技術開発センターや富岡町の廃炉国際共同研究センター国際共同研究棟など) |
| 2 ロボット産業推進に関する取り組み
(南相馬市及び浪江町に整備するロボットテストフィールドなど) |
| 3 新エネルギー導入に向けた取り組み
(陸上・洋上の風力発電拠点形成プロジェクトやスマートコミュニティなど) |
| 4 先端技術を導入した農林水産業の再生に向けた取り組み
(ICTを活用した施設園芸や無人トラクター、農業アシストスーツ導入など) |
| 5 環境・リサイクル産業集積に向けた取り組み
(先進的なリサイクル産業の形成に向けた検討など) |
| 6 情報発信に関する取り組み
(双葉町に整備する原子力災害に関する記録と教訓の情報発信拠点（アーカイブ拠点）など) |
| 7 その他（具体的に： _____) |
| 8 特にない |

※ 福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想とは

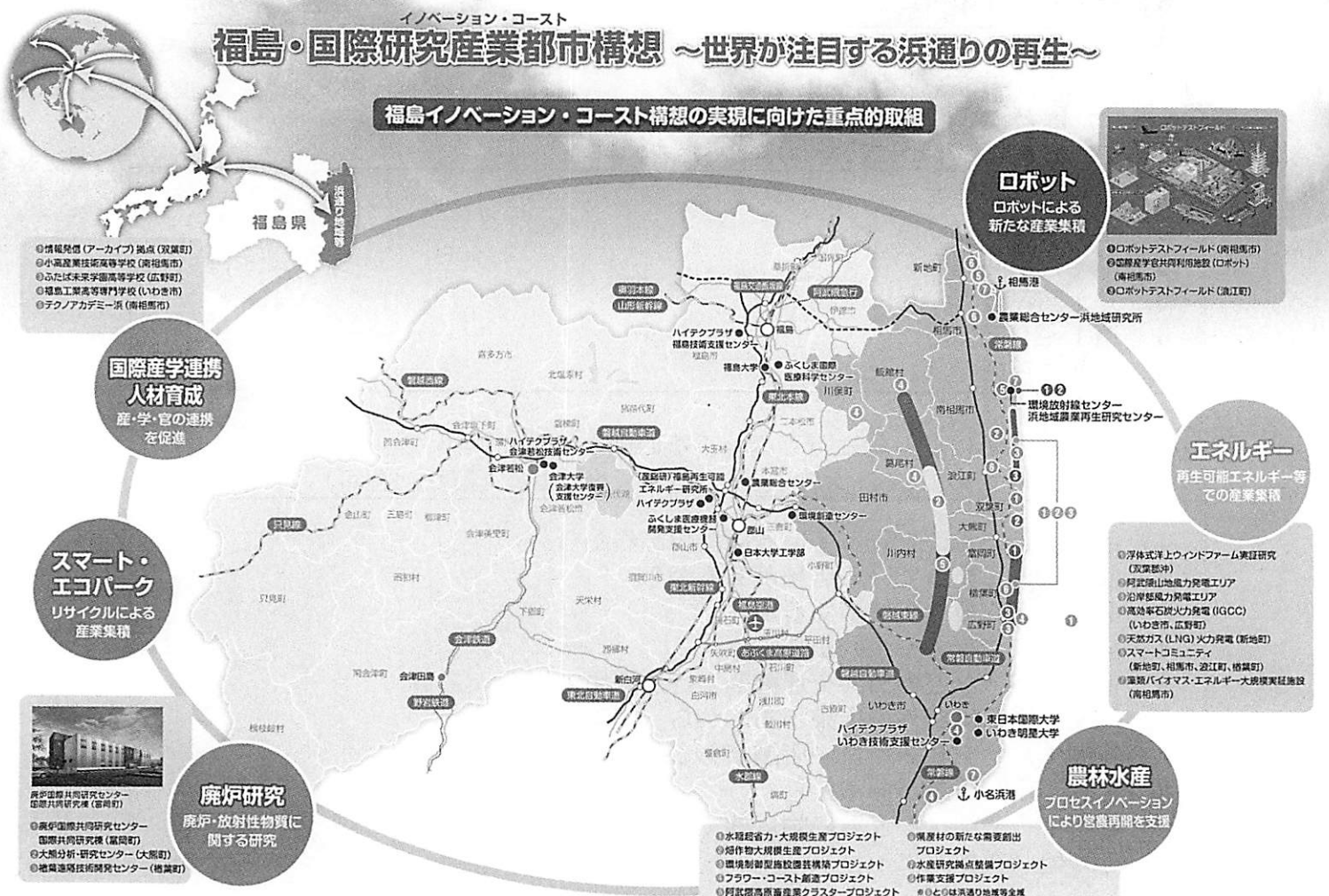
福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想は、原子力災害により産業基盤や雇用が失われた浜通り地域等において、復興に不可欠な廃炉の推進を始め、ロボット開発・実証拠点や国際産学連携拠点（情報発信拠点（アーカイブ拠点）施設を含む。）の整備等によるロボットやエネルギー関連産業等の新産業の創出と関連産業の集積、先端技術を導入した農林水産業の再生、さらには、人材育成や研究者等の定着、住民帰還の促進につながるような周辺環境整備等を進め、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催時に、世界の人々が注目する地域再生を目指すものです。

問7 今後、福島イノベーション・コースト構想を着実に推進し、県内全域の復興・創生にもつなげていくために、県はどのような取り組みを強化していけばよいと考えますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- 1 廃炉に向けた取り組み
- 2 ロボット産業推進に関する取り組み
- 3 新エネルギー導入に向けた取り組み
- 4 先端技術を導入した農林水産業の再生に向けた取り組み
- 5 環境・リサイクル産業集積に向けた取り組み
- 6 情報発信に関する取り組み
- 7 その他（具体的に： _____)
- 8 特になし

上記の理由、取り組みの例、等



Ⅲ 買い物環境について

福島県では、急速な高齢化が進む中で、身近なところで安心して買い物ができる環境の必要性が高まっています。

買い物に関する県民の皆さんの考えをお伺いし、誰もが安心して暮らしやすい、歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりの実現に向けて、今後の施策に役立ててまいります。

問8 日常生活に必要な食料品を買う際、主にどのような手段で店舗まで移動しますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|-----------|-----------|
| 1 | 徒歩 | |
| 2 | 自家用車 | → (問8-1へ) |
| 3 | バス | |
| 4 | 鉄道 | |
| 5 | 自転車 | |
| 6 | その他(具体的に: |) |

(問8で「2 自家用車」とお答えの方にのみお尋ねします。)

問8-1 あなたが自家用車で食料品を買いに行く理由は何ですか。
あてはまるものいくつかでも○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|---|------------------------------------|---|
| 1 | 店舗が遠いから | |
| 2 | 近くの店舗は品揃えや価格に問題があるから | |
| 3 | 店舗まで歩くのが面倒だから | |
| 4 | 荷物を運ぶのが大変だから | |
| 5 | 自分で移動するのが困難な方(子ども、高齢者等)と一緒に連れて行くから | |
| 6 | その他(具体的に: |) |

(全員にお尋ねします。)

問9 あなたはどれくらいの頻度で県外に買い物に行きますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|------------|--|
| 1 | 数年に1回程度 | |
| 2 | 年1回程度 | |
| 3 | 半年に数回程度 | |
| 4 | 月1回程度 | |
| 5 | 週1～2回程度 | |
| 6 | 県外で買い物はしない | |

問10 あなたが県外に買い物に行く場合、その理由は何ですか。
あてはまるものいくつかでも○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|----|----------------------------|---|
| 1 | 品質が良いものを売っている店舗があるから | |
| 2 | 価格を安く売っている店舗があるから | |
| 3 | 品数を多く扱う店舗があるから | |
| 4 | 自家用車で行きやすいから | |
| 5 | 電車やバスなどの公共交通機関で行きやすいから | |
| 6 | 比較的近くに県外の店舗があるから | |
| 7 | 雰囲気・サービスが良い店舗があるから | |
| 8 | 行きつけの店舗があるから | |
| 9 | レジャーや旅行など買い物以外でも目的・魅力があるから | |
| 10 | その他(具体的に: |) |

IV 水に関する意識について

福島県は、雄大な猪苗代湖や大小さまざまな裏磐梯湖沼群、ここ数年全国河川水質ランキングトップの荒川をはじめ、豊かで良好な水環境を有しており、四季折々に水と緑が織りなす風景など、数々の「水」の恵みは、私達の共有の財産となっています。そこで、皆さんの「水」に対する思いなどをお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問 11 あなたは、水についての心配や不安を感じたことはありますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|----|-----------------------|---|
| 1 | 水道水の水質悪化 | |
| 2 | 環境の悪化による水生動植物の減少 | |
| 3 | 河川などの水質の悪化 | |
| 4 | 災害時の飲料水の確保 | |
| 5 | 河川水や井戸水などの水道水源の枯渇 | |
| 6 | 少雨による水不足の発生 | |
| 7 | 集中豪雨など、雨による災害の発生 | |
| 8 | 地盤沈下を伴うような地下水の過剰なくみ上げ | |
| 9 | 放射性物質による水や水生生物の汚染 | |
| 10 | その他(具体的に: |) |
| 11 | 特にない | |

問 12 あなたは、震災により、水との触れ合い方に変化はありましたか。(水遊びや魚釣りなどを含む)

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|------------------|---|
| 1 | 特に変わらない | |
| 2 | 水と触れ合う機会が減った(理由: |) |
| 3 | 水と触れ合う機会が増えた(理由: |) |
| 4 | 水辺に近寄りたくなかない(理由: |) |

問 13 あなたは、震災後、「水」に関わる地域活動やボランティア活動に参加していますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | 水質調査や水生生物調査などの調査活動 | |
| 2 | 河川や水路のゴミ拾いなどの美化活動 | |
| 3 | 河川や水路の草刈りなどの管理活動 | |
| 4 | 水辺の生き物の保護活動や観察会 | |
| 5 | 水についての勉強会や交流会 | |
| 6 | 水に関するお祭りやシンポジウムなどのイベント | |
| 7 | 植林や水源地域の森林を守る活動 | |
| 8 | その他(具体的に: |) |
| 9 | 参加していない(理由: |) |
| 10 | 以前は「水」に関する地域活動やボランティア活動に参加していたが、震災後は参加していない(理由: |) |

問14 あなたは、将来にわたって水を利用していくために、自分で取り組みたいと思っていることがありますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|----|-------------------------|---|
| 1 | 水を汚さないよう生活排水に注意する | |
| 2 | 水を無駄に使わない | |
| 3 | 川や湖のごみ拾いなど水環境の保全活動に参加する | |
| 4 | 河川や水路にごみを捨てない | |
| 5 | 森林を整備する活動へ参加する | |
| 6 | 地域の身近な小川や水路の清掃などに参加する | |
| 7 | 水環境や保全活動を行う基金などへ募金する | |
| 8 | 水環境や水問題について学習する | |
| 9 | 放射性物質の除染活動に参加する | |
| 10 | その他(具体的に: |) |
| 11 | 特にない | |

V 農林水産業について

震災後の本県農林水産物や農山漁村に対する県民の皆さんの意識をお伺いし、今後の農林水産業振興のための効果的な施策に役立ててまいります。

問15 震災後、あなたが農林水産物の購入や食生活において、以下の行動のうち実践しているまたは実践したいと考えていることはありますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|---|----------------------------|---|
| 1 | 国産の食材を積極的に購入する | |
| 2 | 県産の食材を積極的に購入する | |
| 3 | 放射性物質の検査結果がわかるもののみ購入する | |
| 4 | ごはんを中心とした日本型食生活を実践する | |
| 5 | 米を原料とするパンや麺など米粉製品を積極的に利用する | |
| 6 | 食べ残しを減らすなど食品の廃棄を減らす | |
| 7 | その他(具体的に: |) |

問16 あなたが本県の農山漁村の役割として期待することは何ですか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- | | | |
|---|--------------------------|---|
| 1 | 農山漁村の中で、地域の人々が働き、生活する場 | |
| 2 | 食料を生産する場 | |
| 3 | 多種多様な生物が生息できる環境としての役割 | |
| 4 | 農林漁業の作業体験等を通じた教育の場 | |
| 5 | 水資源のかん養や土砂崩れ・洪水などを防止する役割 | |
| 6 | 伝統文化を保存・承継する役割 | |
| 7 | 農山漁村の景観による癒し、レクリエーションの場 | |
| 8 | 滞在型体験農園などの活用による二地域居住の場 | |
| 9 | その他(具体的に: |) |

VI チャレンジふくしま県民運動について

福島県では、「健康ふくしま みんなで実践！」をテーマに、チャレンジふくしま県民運動を展開しています。健康づくりに対する県民の皆さんの意識や実践の現状を調査し、今後の取り組みの検討に活用してまいります。

問17 チャレンジふくしま県民運動とは、何をやるものか知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 よく知っている	
2 名称を聞いたことがあるがよく知らない	
3 名称を聞いたことがない	
4 その他（具体的に： _____）	

問18 運動や文化活動など、心身の健康づくりに対する意識と実践について、最も当てはまるもの1つに○をつけてください。

1 実践できている	→ (問 18-1 ～)
2 少しは実践できているが、十分ではない	→ (問 18-1 及び 18-2 ～)
3 何かしたいが、ほとんど実践できていない	} → (問 18-2 ～)
4 特に何かしたいとは思わない	
5 その他（具体的に： _____）	

(問18で、1または2とお答えの方にお尋ねします。)

問18-1 あなたが実践している心身の健康づくりについて、その頻度を分野別に選んでください。

	月に1回程度以下	月に2～3回程度	週に1～2回	週に3回以上
ア 運動・スポーツ	1	2	3	4
イ 文化・社会参加活動 (趣味やサークル、ボランティア等)	1	2	3	4

(問18で、2、3、4または5とお答えの方にお尋ねします。)

問18-2 健康づくりが十分に実践できない理由について選んでください。
あてはまるものいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

1 仕事や家事等で、実践する時間がないから	
2 興味のある取り組みがないから	
3 実践する機会がないから	
4 健康づくりに関する情報がないから	
5 場所や施設がないから	
6 お金がかかるから	
7 その他（具体的に： _____）	

VII 地域社会の安全・安心（治安）について

震災後、治安情勢の変化により、県民の皆さんが抱えている安全・安心に関する意識や要望などを調査し、犯罪抑止対策や検挙活動等の効率的な推進に役立ててまいります。

問19 現在あなたが住んでいる地域(仮設住宅・借り上げ住宅も含む)の治安は良いと思いますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---|-------|---|----------|
| 1 | 良い | → | (問19-1へ) |
| 2 | 悪い | → | (問19-2へ) |
| 3 | 変わらない | | |
| 4 | わからない | | |

(問19で、「1 良い」とお答えの方にお尋ねします。)

問19-1 良いと思う理由は何ですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | | |
|---|-----------------------|---|
| 1 | 犯罪の被害に遭った人が身近にいない | |
| 2 | 町内会や防犯ボランティアの姿を良く見かける | |
| 3 | パトカーや警察官の姿を良く見かける | |
| 4 | 隣近所とのコミュニケーションが図られている | |
| 5 | 犯罪発生に関するニュース等を聞かなくなった | |
| 6 | 地域住民の防犯意識が高まった | |
| 7 | その他(具体的に: _____) |) |

(問19で、「2 悪い」とお答えの方にお尋ねします。)

問19-2 悪いと思う理由は何ですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | | |
|---|--------------------------|---|
| 1 | 犯罪の被害に遭った人が身近にいる | |
| 2 | 町内会や防犯ボランティアの姿を見かけない | |
| 3 | パトカーや警察官の姿を見かけない | |
| 4 | 隣近所とのコミュニケーションが図られていない | |
| 5 | 犯罪発生に関するニュース等をよく聞くようになった | |
| 6 | 地域住民の防犯意識が希薄になった | |
| 7 | その他(具体的に: _____) |) |

(全員にお尋ねします。)

問20 犯罪の発生状況や犯罪を未然に防止する方法等の情報について、どのような形で提供されるのがよいと思いますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 各種防犯研修会の開催 | 6 ラジオ放送による広報 |
| 2 警察官の訪問による具体的な助言活動 | 7 新聞の定期的な掲載 |
| 3 防犯広報紙の配布 | 8 携帯端末等へのメール配信 |
| 4 県警察ホームページへの掲載 | 9 その他 () |
| 5 テレビ放映による広報 | 10 わからない |

問21 犯罪に関するどのような情報が知りたいですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 自分の住んでいる地域の犯罪情報 | 7 多発している犯罪の手口や傾向 |
| 2 市町村単位の犯罪情報 | 8 なりすまし詐欺に関する情報 |
| 3 福島県全体の犯罪情報 | 9 来日外国人の犯罪情報 |
| 4 全国の犯罪傾向 | 10 インターネットに関する犯罪情報 |
| 5 学校や幼稚園周辺の犯罪情報 | 11 防犯設備・防犯グッズ等の情報 |
| 6 少年非行の現状 | 12 その他 () |

問22 安全・安心な地域社会をつくるため、警察にどのような活動を強化してほしいと考えますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 犯罪の検挙活動 |
| 2 犯罪の抑止活動 |
| 3 パトロール等街頭活動 (被災地等における活動を含む。) |
| 4 巡回連絡 (家庭等の訪問活動) |
| 5 緊急事案に対する迅速な対応 |
| 6 交通取締り等の交通事故の抑止活動 |
| 7 犯罪・事故被害者に対する支援 |
| 8 事件・事故に関する情報発信 |
| 9 警察安全相談の充実 |
| 10 意見・要望への的確な対応 |
| 11 防犯・交通ボランティア等の結成、活動への支援 |
| 12 その他 (具体的に:) |
| 13 特にない |

問 23 現在お住まいの地域で最も不安を感じ、今後重点的に取り締まってほしい犯罪は何ですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- 1 殺人、強盗等の凶悪犯罪
- 2 空き巣や車上ねらい、自転車盗などの街頭犯罪
- 3 子どもに対する声かけやいたずら
- 4 強姦、強制わいせつ、痴漢等の性的犯罪
- 5 なりすまし詐欺（振り込め詐欺など）
- 6 少年犯罪
- 7 児童売春・児童ポルノ等の少年の福祉を害する犯罪や児童虐待
- 8 DV（ドメスティックバイオレンス＝配偶者間暴力）やストーカー犯罪
- 9 ヤミ金融事犯や悪質商法
- 10 インターネットを利用したサイバー犯罪
- 11 飲酒運転、ひき逃げ又は暴走行為などの悪質・危険な交通法令違反
- 12 暴力団等による組織犯罪
- 13 外国人犯罪グループによる犯罪
- 14 公務員等による汚職事件
- 15 麻薬、覚せい剤、危険ドラッグの売買、乱用などの薬物犯罪
- 16 不法投棄などの環境犯罪
- 17 銃器の使用・所持・密輸・密売などの銃器犯罪
- 18 東日本大震災の被災地における各種犯罪
- 19 その他（具体的に：)
- 20 特にない

問 24 震災から6年が経過しましたが、復興に伴い治安面で身近に感じる不安は何ですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- 1 夜の町を歩くのが怖くなった
- 2 喧嘩、暴力沙汰を見かけるようになった
- 3 身近に交通事故の発生がある
- 4 交通流の変化、渋滞などを目にするようになった
- 5 身近に廃棄物等の不法投棄がある
- 6 復興関連事業に関して賃金の不払いなど不適正な労使契約について耳にする
- 7 賠償金目当て等のなりすまし詐欺に不安を感じる
- 8 その他（具体的に：)
- 9 特に不安に感じるものはない

VIII 安全で安心な県づくりについて

福島県では、「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する条例」に基づき、真に安心して暮らしたるの実現に向けて各種施策を行うこととしています。県民の皆さんに「安心」をどのように実感しているのかについてお伺いし、今後の安全安心に関わる各種施策に役立ててまいります。

問25 次にあげたア～キの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに○をつけてください。

	はい	「はい」 どちらかと言え	どちらとも言えない ・該当しない	「いいえ」 どちらかと言え	いいえ
ア あなたの暮らす地域は、自然災害や大規模な火事災害などに対して、安心して暮らせる災害に強い地域だと思いませんか。	1	2	3	4	5
イ あなたは、福島第一原子力発電所事故の発生により、長期にわたる健康不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたの暮らす地域は、児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する虐待や暴力がなく、安心して暮らせる地域だと思いませんか。	1	2	3	4	5
エ あなたの暮らす地域は、交通事故がなく安心して暮らせる環境が整っていると思いませんか。	1	2	3	4	5
オ あなたは、暮らしている地域の夜間や休日の救急診療に不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
カ あなたは、毎日の食生活において食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
キ あなたの暮らす地域は、水や大気など生活環境の安全が確保されていると思いませんか。	1	2	3	4	5

※ 平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方につきましては、「あなたの暮らす地域」について、以下により回答してください。
 ・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
 ・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

IX 県総合計画について

福島県では、30年後の未来を展望して策定した総合計画「ふくしま新生プラン」に基づき、基本目標「夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”」の実現に向け取り組んでいます。

計画の取り組みに関連した以下の項目について、県民の皆さんの考えをお伺いし、総合計画の評価・検討に活用してまいります。

問26 次にあげたア～ヌの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに○をつけてください。

	はい	どちらかと言えば「はい」	どちらとも言えない・該当しない	どちらかと言えば「いいえ」	いいえ
ア 福島県は、自然が豊かで、美しい景観を有する県であると思いますか。	1	2	3	4	5
イ あなたは、自然と伝統が残る農山漁村地域を大切にしたいと思いますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、福島県内で子育てを行いたいと思いますか（あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います）。	1	2	3	4	5
エ あなたは、福島県の教育環境に満足していますか（あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います）。	1	2	3	4	5
オ あなたは、文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していますか（鑑賞を含む）。	1	2	3	4	5
カ あなたは、住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していますか。	1	2	3	4	5
キ あなたは、地元産の食材を積極的に使用していますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のもの（自然、特産品、観光、文化など）がありますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、現在の職業や仕事に満足していますか。	1	2	3	4	5
コ 県内には、あなたが魅力を感じる企業がありますか。	1	2	3	4	5

	はい	どちらかと言えば「はい」	どちらとも言えない・該当しない	どちらかと言えば「いいえ」	いいえ
サ あなたの住む地域は、交通ネットワークや情報基盤が十分に整備された地域ですか。	1	2	3	4	5
シ あなたの住む地域は、身近なところで、必要な医療を受けることができる地域ですか。	1	2	3	4	5
ス あなたの住む地域は、家庭や身近な施設で、必要な福祉サービスを受けることができる地域ですか。	1	2	3	4	5
セ あなたは、生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していますか。	1	2	3	4	5
ソ あなたは、食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
タ あなたの生活空間は、放射線から安心して暮らすことができる空間ですか。	1	2	3	4	5
チ 県は、原子力災害の被災地域の復興・再生に向けて、十分な取り組みを行っていると思いますか。	1	2	3	4	5
ツ あなたは、日頃、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取り組みを行っていますか。	1	2	3	4	5
テ あなたは、日常生活で、再生可能エネルギー（太陽光など）の利用を進めたいと思いますか。	1	2	3	4	5
ト あなたは、大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っていますか。	1	2	3	4	5
ナ あなたの住む地域では、女性の社会参画が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ニ あなたは、日頃、人と人の支え合いや絆を実感していますか。	1	2	3	4	5
ヌ あなたは、今住んでいる地域が住みやすいと思いますか。	1	2	3	4	5

◆ このページの質問は、アンケートにお答えいただいた内容を統計的に分析するために
お尋ねするものです。最後までご協力をお願いします。

あなたご自身についてお答えください。

F 1 あなたの性別をお知らせください。

1 男	2 女
-----	-----

F 2 あなたの満年齢をお知らせください。（平成29年8月1日現在）

1 15～19歳	5 35～39歳	9 55～59歳
2 20～24歳	6 40～44歳	10 60～64歳
3 25～29歳	7 45～49歳	11 65～69歳
4 30～34歳	8 50～54歳	12 70歳以上

F 3 あなたの現在のご職業は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。
(複数の職業をお持ちの方は、主とするもの1つに○をつけてください)

1 農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者、家族従業者）
2 商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店などの自営者、家族従業者）
3 自由業（開業医・弁護士・芸術家・茶華道の師匠などの自営者、家族従業者）
4 管理職（民間会社・官公庁の課長級以上）
5 事務職・専門技術職（事務職員・教員・技術者など）
6 技能職・労務職（技能工・販売店員・外交員など）
7 パートタイマー・アルバイト・フリーター・嘱託など
8 専業主婦・主夫
9 学生・生徒
10 その他（具体的に： _____）
11 無職

F 4 あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。

（震災の影響により現在避難している方は、避難する前の市町村名）

（市・町・村）

お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒をお使いのうえ、
9月5日（火）までに、切手を貼らずに郵便ポストに
投函してください。